

## 残留農薬検査(その2)

当所では、横浜市内に流通する農作物等の食品に残留する農薬の検査を行っています。平成22年度より農作物当たりの検査項目数を追加し、検査体制を一層強化しています。

今回は、平成23年8月から9月末の期間に食品専門監視班より搬入された農作物等の検査結果を報告します。

### 1 市内産農作物

8月に搬入されたなし(3検体)、9月に搬入されたさつまいも(5検体)及びぶどう(3検体)の計11検体について検査を行いました。これらの結果を表1に示しました。

その結果、なし3検体及びぶどう3検体から農薬が検出されました。ただし、残留農薬の基準値を超えるものはありませんでした。検査項目及び検出限界については表2に示しました。

### 2 国内産農作物

8月に搬入されたかぼちゃ(1検体)、9月に搬入されたこまつな及びキャベツ(各1検体)の計3検体について検査を行いました。これらの結果を表1に示しました。

その結果、農薬が検出されたものはありませんでした。

### 3 輸入農作物(冷凍食品を含む)

8月に搬入されたパプリカ及びキウイフルーツ(各1検体)の計2検体について残留農薬検査を行いました。これらの結果を表1に示しました。

その結果、パプリカ1検体から農薬が検出されました。ただし、残留農薬の基準値を超えるものはありませんでした。検査項目及び検出限界については表2に示しました。

今回の検査で検出された農薬の概要については、3ページからの【農薬解説】を参考にしてください。

表1 残留農薬検査結果

(H23年8月～H23年9月末)

農作物	産地	検査 検体数	農薬検出 検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	基準値 (ppm)	
市内産農作物	なし	3	1	クレソキシムメチル	0.09	5	
				クロチアニジン	0.01	1	
				クロルフェナピル	0.03	1	
				チアメトキサム	0.02	1	
				フェンプロパトリン	0.12	5	
				フルバリネート	0.02	2.0	
				1	アゾキシストロビン	0.12	2
					クレソキシムメチル	0.09	5
					クロチアニジン	0.01	1
					クロルフェナピル	0.03	1
				1	アセタミプリド	0.03	2
					クレソキシムメチル	0.02	5
					フェンプロパトリン	0.01	5
ペルメトリン	0.04	2.0					
さつまいも	横浜市	5	0				
ぶどう	横浜市	3	1	アゾキシストロビン	0.07	10	
				クレソキシムメチル	0.25	15	
				クロルフェナピル	0.01	5	
				ペルメトリン	0.10	5.0	
				1	アゾキシストロビン	0.01	10
					クレソキシムメチル	0.01	15

表1 残留農薬検査結果 (続き)

農作物	産地	検査 検体数	農薬検出 検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	基準値 (ppm)
			1	アセタミプリド	0.02	5
				アゾキシストロビン	0.13	10
				クロルフェナピル	0.02	5
				ペルメトリン	0.14	5.0
<b>国内産農作物</b>						
かぼちゃ	北海道	1	0			
こまつな	神奈川県	1	0			
キャベツ	岩手県	1	0			
<b>輸入農作物</b>						
パプリカ	オランダ	1	1	イミダクロプリド	0.01	3
キウイフルーツ	ニュージーランド*	1	0			

表2 農薬の検査項目及び検出限界(113項目)

農薬名	検出限界 (ppm)	農薬名	検出限界 (ppm)	農薬名	検出限界 (ppm)
BHC(α、β、γ及びδの和)	0.005	シハロトリン	0.01	フェンクロルホス	0.01
DDT(DDE、DDD及びDDTの和*)	0.005	シフルトリン	0.01	フェンスルホチオン	0.01
EPN	0.01	シペルメトリン	0.01	フェンチオン	0.01
アクリナトリン	0.01	ジメチルピルホス	0.01	フェントエート	0.01
アセタミプリド	0.01	ジメトエート	0.01	フェンバレレート	0.01
アゾキシストロビン	0.01	シメトリン	0.01	フェンピロキシメート	0.01
アルドリン及びディルドリン	0.005	スルプロホス	0.01	フェンプロパトリン	0.01
イソフェンホス	0.01	ダイアジノン	0.01	ブタクロール	0.01
イソプロカルブ	0.01	チアクロプリド	0.01	ブタミホス	0.01
イプロベンホス	0.01	チアトキササム	0.01	ブプロフェジン	0.01
イミダクロプリド	0.01	チオベンカルブ	0.01	フルジオキソニル	0.01
インドキサカルブ	0.01	チフルザミド	0.01	フルシトリネート	0.01
エスプロカルブ	0.01	テトラクロルピルホス	0.01	フルトラニル	0.01
エチオン	0.01	テトラコナゾール	0.01	フルバリネート	0.01
エトプロホス	0.005	テトラジホン	0.01	プロシミドン	0.01
エトリムホス	0.01	テブコナゾール	0.01	プロチオホス	0.01
エンドスルファン(α及びβの和)	0.005	テブフェノジド	0.01	プロパホス	0.01
エンドリン	0.005	テブフェンピラド	0.01	プロピザミド	0.01
オキサミル	0.01	テフルトリン	0.01	プロメカルブ	0.01
カズサホス	0.01	テフルベンズロン	0.01	プロモプロピレート	0.01
カフェンストロール	0.01	デルタメトリン及びトラロメトリン	0.01	ヘキサコナゾール	0.01
カルバリル	0.01	テルブホス	0.005	ヘキサフルムロン	0.01
クレソキシムメチル	0.01	トリアジメノール	0.01	ヘパタコル(エホキト*を含む)	0.005
クロチアニジン	0.01	トリアジメホン	0.01	ペルメトリン	0.01
クロマフェノジド	0.01	トルクロホスメチル	0.01	ペンコナゾール	0.01
クロルピリホス	0.01	パラチオン	0.01	ホサロン	0.01
クロルピリホスメチル	0.01	パラチオンメチル	0.01	ボスカリド	0.01
クロルフェナピル	0.01	ハルフェンプロックス	0.01	マラチオン	0.01
クロルフェンソン	0.01	ピフェントリン	0.01	マイクロブタニル	0.01
クロルフェンピルホス	0.01	ピペロホス	0.01	メチダチオン	0.01
クロルプロファム	0.01	ピラクロストロビン	0.01	メキシフェノジド	0.01
クロロクスロン	0.01	ピリダフェンチオン	0.01	メトラクロール	0.01
シアノフェンホス	0.01	ピリプチカルブ	0.01	メトリブジン	0.01
シアノホス	0.01	ピリプロキシフェン	0.01	メピンホス	0.01
ジオキサベンゾホス	0.01	ピリミノバックメチル	0.01	リニューロン	0.01
ジクロフェンチオン	0.01	ピリミホスメチル	0.01	リンデン(γ-BHC)	0.002
ジクロラン	0.01	フェナリモル	0.01	ルフェヌロン	0.01
ジコホール	0.01	フェントロチオン	0.01		

※ DDTはp,p'-DDE、p,p'-DDD、o,p'-DDT及びp,p'-DDTの和

## 【農薬解説】

### ○アセタミプリド

『モスピラン』などの商品名で販売されている殺虫剤です。広く使用されている有機リン系農薬などに対して効きにくくなった多くの害虫に対しても効果があります。

平成23年度に実施した検査において、きゅうり(市内産)から検出された農薬です。

### ○アゾキシストロビン

『アミスター』などの商品名で販売されている殺菌剤で、多くの菌類に対し強い抗菌効果があります。

平成23年度に実施した検査において、きゅうり(市内産)及びブロッコリー(アメリカ産)から検出された農薬です。

### ○クレソキシムメチル

『ストロビー』などの商品名で一般的に販売されている殺菌剤です。特にうどんこ病、黒星病、べと病などに対して効果があるとされています。

### ○クロチアエジジン

『ダントツ』などの商品名で販売されている殺虫剤です。半翅目害虫やアザミウマ目害虫などの各種害虫に高い殺虫効果がある一方で、蚕やミツバチなどに影響を及ぼす恐れがあることも知られています。

平成23年度に実施した検査において、きゅうり(市内産)、だいこん【葉】(市内産)及びなす(市内産)から検出された農薬です。

### ○クロルフェナピル

『コテツ』などの商品名で販売されている殺虫剤です。多くの野菜に適用があり、従来の殺虫剤に耐性がある害虫に対しても効果があります。

平成23年度に実施した検査において、きゅうり(市内産)から検出された農薬です。

### ○チアメキサム

『ビートルカップ』などの商品名で販売されている殺虫剤で、半翅目や鱗翅目等の広範囲な害虫に効果があります。

平成23年度に実施した検査において、なす(市内産)から検出された農薬です。

### ○フェンプロパトリン

『ロディー』などの商品名で一般的に販売されている殺虫剤です。広範囲の害虫(特にハダニ類)に対して有効的に作用する農薬です。

### ○フルバリネート

『マブリック』などの商品名で一般的に販売されている殺虫剤です。特にアブラムシ類に低濃度で安定した効果を発揮します。ミツバチに対する影響が少ないため、開花期の防除に利用できます。

### ○ペルメトリン

『アディオン』などの商品名で一般的に販売されている殺虫剤です。茶、果樹、野菜などの主要害虫の防除に使用される農薬です。

## ※参考文献

- ・社団法人日本植物防疫協会、農薬ハンドブック2011年版
- ・農薬残留分析法研究班、最新農薬の残留分析法(改訂版)
- ・農林水産消費安全技術センター及び各農薬製造会社H.P.

【 検査研究課 微量汚染物担当 】